

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	12
(1) 決算概要	12
(2) 連結子会社数・持分法適用会社数	12
(3) 1株当たり四半期純利益	12
(4) 平均為替レート(円)	12
(5) 部門別売上高	12
(6) 部門別営業利益	12
(7) 海外売上高	12
(8) 研究開発費	13
(9) 設備投資額	13
(10) 減価償却費、支払リース料	13
(11) 期末従業員数(定期社員除く)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く市場環境は、海外においては、昨年度から続く米中貿易摩擦影響の拡大等を背景に中国市場で投資抑制傾向が継続し、その影響がアジアにも波及し始めました。国内においても、海外市場の減速を受け、工作機械の輸出が鈍化する等の影響がみられましたが、老朽化設備の更新需要は堅調に推移しました。

このような環境のもと、当社は、創立100周年を迎える2023年度を最終年度とする5ヵ年中期経営計画「令和.Prosperty2023」をスタートしました。持続的成長企業としての基盤確立に向け、成長分野であるパワエレシステム事業、パワー半導体事業へのリソース傾注や海外事業拡大等の成長戦略を推進するとともに、収益力の更なる強化としてグローバルものづくり力の強化、経営基盤の継続的な強化として業務品質向上を狙いとした全社活動「P r o - 7」等を推し進めています。

当第1四半期連結累計期間の連結業績の売上高は、前年同期の大口案件影響、米中貿易摩擦影響による国内外の生産調整及び設備投資の抑制等により、「食品流通」「その他」を除く4部門で想定していた需要減少が顕在化し、前年同期に比べ198億円減少の1,760億円となりました。

損益面では、売上高の減少を主因に、営業損益は前年同期に比べ27億円減少の36億円、経常損益は前年同期に比べ35億円減少の39億円、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期に比べ28億円減少の25億円となりました。

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は次のとおりです。

(単位：億円)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	増 減
売上高	1,958	1,760	△198
営業損益	64	36	△27
経常損益	74	39	△35
親会社株主に帰属する 四半期純損益	54	25	△28

部門別の状況

《パワエレシステム エネルギー》

売上高：424億円（前年同期比 5%減少） 営業損益： 12億円（前年同期比 1億円減少）

エネルギーマネジメント分野の前年同期の大口案件影響ならびに器具分野の需要減少により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

- ・エネルギーマネジメント分野は、前年同期の海外電力向け大口案件の影響等により、売上高は前年同期を下回りましたが、原価低減等の推進により、営業損益は前年同期を上回りました。
- ・施設・電源システム分野は、前年同期の国内大口案件が影響したものの、盤事業の海外大口案件の増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・器具分野は、工作機械をはじめとする機械セットメーカーの需要が国内外で減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《パワエレシステム インダストリー》

売上高：535億円（前年同期比 10%減少） 営業損益：△27億円（前年同期比 14億円減少）

オートメーション分野の国内及び中国市場の需要減少ならびに社会ソリューション分野の前年同期の大口案件影響を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

- ・オートメーション分野は、低圧インバータ、F Aコンポーネント等の需要が国内外で減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・社会ソリューション分野は、前年同期の鉄道車両用電機品の大口案件影響を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・設備工事分野は、プラント工事及び空調設備工事が好調に推移し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・ITソリューション分野は、前年同期の大口案件影響等により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《電子デバイス》

売上高：329億円（前年同期比 7%減少） 営業損益： 33億円（前年同期比 15億円減少）

- ・電子デバイス分野は、自動車向けパワー半導体需要は増加したものの、国内及び中国市場の減速を受けて産業分野向けの需要が減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《食品流通》

売上高：287億円（前年同期比 1%増加） 営業損益： 22億円（前年同期比 8億円増加）

- ・自販機分野は、国内及び中国市場の需要が減少したことにより、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・店舗流通分野は、コンビニエンスストア向け店舗設備機器等の需要増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

《発電プラント》

売上高：146億円（前年同期比 40%減少） 営業損益： 6億円（前年同期比 4億円減少）

- ・発電プラント分野は、前年同期の火力、水力発電設備及び太陽光発電システムの大口案件影響により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

《その他》

売上高：150億円（前年同期比 1%増加） 営業損益： 5億円（前年同期比 同水準）

(注) 当第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、パワエレシステム事業の報告セグメントを従来の「パワエレシステム・エネルギーソリューション」及び「パワエレシステム・インダストリーソリューション」から、「パワエレシステム エネルギー」及び「パワエレシステム インダストリー」に変更しております。また、従来「発電」としていた報告セグメントの名称を「発電プラント」に変更しており、各セグメントの前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後の報告セグメントの区分・名称に組み替えたうえで算出しております。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：億円、倍)

	2019/3 末	構成比 (%)	2019/6 末	構成比 (%)	増減
総資産	9,527	100.0	9,529	100.0	+3
有利子負債残高	1,540	16.2	1,806	19.0	+266
自己資本	3,529	37.0	3,454	36.2	△75
D/E レシオ	0.4		0.5		+0.1

*自己資本=純資産合計-非支配株主持分

*D/E レシオ=有利子負債残高/自己資本

(単位：億円、倍)



当第1四半期末の総資産は9,529億円となり、前期末に比べ3億円増加しました。流動資産は、売上債権が減少した一方、たな卸資産の増加などを主因として、46億円増加しました。固定資産は、その他有価証券の時価評価差額相当分の減少などにより、43億円減少しました。

有利子負債残高は、当第1四半期末では1,806億円となり、前期末に比べ266億円の増加となりました。なお、有利子負債残高から現金及び現金同等物を控除したネット有利子負債残高は、当第1四半期末では1,557億円となり、前期末に比べ308億円の増加となりました。

純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定及びその他有価証券評価差額金の減少などにより、当第1四半期末では3,832億円となり、前期末に比べ89億円の減少となりました。なお、純資産合計から非支配株主持分を控除した自己資本は前期末に比べ75億円減少し、3,454億円となりました。D/E レシオ（「有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末に比べ0.1ポイント増加の0.5倍となりました。なお、ネットD/E レシオ（「ネット有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末に比べ0.1ポイント増加の0.5倍となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の連結業績動向等を踏まえ、2019年4月25日の決算発表時に公表した2020年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想を修正することといたしました。

第2四半期以降の為替レートは、105円/US\$、123円/EURO、16円/RMBを前提としています。

(2020年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績見通し) (単位：億円)

	前回発表	今回発表	増 減
売上高	4,115	4,055	△60
営業損益	156	126	△30
経常損益	148	118	△30
親会社株主に帰属する四半期純損益	86	65	△21

(参考：部門別)

(単位：億円)

	売上高			営業損益		
	前回発表	今回発表	増 減	前回発表	今回発表	増 減
パワエレシステム エネルギー	952	942	△10	47	37	△10
パワエレシステム インダストリー	1,403	1,383	△20	8	0	△8
電子デバイス	717	687	△30	83	71	△12
食品流通	551	551	0	29	29	0
発電プラント	451	451	0	9	9	0
その他	314	314	0	10	10	0
消去または全社	△272	△272	0	△30	△30	0
合計	4,115	4,055	△60	156	126	△30

なお、2019年4月25日の決算発表時に公表した2020年3月期通期の連結業績予想は修正しておりません。

(2020年3月期通期 連結業績見通し)

(単位：億円)

	前回発表	今回発表	増 減
売上高	9,300	9,300	0
営業損益	620	620	0
経常損益	636	636	0
親会社株主に帰属する当期純損益	404	404	0

(参考：部門別)

(単位：億円)

	売上高			営業損益		
	前回発表	今回発表	増 減	前回発表	今回発表	増 減
パワエレシステム エネルギー	2,200	2,200	0	168	168	0
パワエレシステム インダストリー	3,320	3,320	0	219	219	0
電子デバイス	1,503	1,503	0	175	175	0
食品流通	1,136	1,136	0	66	66	0
発電プラント	1,160	1,160	0	43	43	0
その他	600	600	0	22	22	0
消去または全社	△619	△619	0	△74	△74	0
合計	9,300	9,300	0	620	620	0

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,304	25,128
受取手形及び売掛金	308,831	279,914
商品及び製品	62,185	74,230
仕掛品	63,914	78,043
原材料及び貯蔵品	50,871	52,972
その他	60,072	69,469
貸倒引当金	△2,084	△2,054
流動資産合計	573,096	577,703
固定資産		
有形固定資産	182,124	181,620
無形固定資産	17,843	17,032
投資その他の資産		
投資有価証券	133,348	129,433
退職給付に係る資産	16,382	16,617
その他	30,195	30,854
貸倒引当金	△484	△482
投資その他の資産合計	179,442	176,422
固定資産合計	379,410	375,075
繰延資産	152	144
資産合計	952,659	952,923

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	196,669	185,195
短期借入金	48,296	42,920
コマーシャル・ペーパー	8,000	28,000
未払法人税等	10,892	2,330
前受金	45,496	56,706
その他	116,538	106,091
流動負債合計	425,894	421,245
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	10,548	21,524
役員退職慰労引当金	215	213
退職給付に係る負債	45,794	47,696
その他	28,145	29,063
固定負債合計	134,704	148,498
負債合計	560,598	569,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,586	47,586
資本剰余金	46,067	46,067
利益剰余金	223,940	220,755
自己株式	△7,316	△7,318
株主資本合計	310,276	307,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,974	41,890
繰延ヘッジ損益	△280	△330
為替換算調整勘定	368	△2,091
退職給付に係る調整累計額	△1,417	△1,127
その他の包括利益累計額合計	42,645	38,341
非支配株主持分	39,139	37,749
純資産合計	392,061	383,179
負債純資産合計	952,659	952,923

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	195,815	176,010
売上原価	146,172	129,258
売上総利益	49,642	46,752
販売費及び一般管理費	43,288	43,109
営業利益	6,354	3,642
営業外収益		
受取利息	186	66
受取配当金	1,156	1,397
為替差益	365	—
その他	121	102
営業外収益合計	1,830	1,566
営業外費用		
支払利息	456	323
持分法による投資損失	295	254
為替差損	—	667
その他	80	111
営業外費用合計	832	1,356
経常利益	7,352	3,852
特別利益		
固定資産売却益	1	7
投資有価証券売却益	—	207
為替換算調整勘定取崩益	1,299	—
特別利益合計	1,300	215
特別損失		
固定資産処分損	79	39
投資有価証券評価損	—	399
特別損失合計	79	439
税金等調整前四半期純利益	8,573	3,628
法人税等	2,622	915
四半期純利益	5,951	2,712
非支配株主に帰属する四半期純利益	575	183
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,375	2,528

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	5,951	2,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,559	△2,073
繰延ヘッジ損益	△159	△49
為替換算調整勘定	△1,303	△2,887
退職給付に係る調整額	239	264
持分法適用会社に対する持分相当額	18	54
その他の包括利益合計	△4,764	△4,692
四半期包括利益	1,187	△1,979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	780	△1,775
非支配株主に係る四半期包括利益	406	△204

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率が使用できない一部の連結会社については法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワエレシ ステム エネ ルギー	パワエレシ ステム イン ダストリー	電子デバイ ス	食品流通	発電プラント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	43,525	57,279	34,495	28,475	24,456	7,583	195,815	—	195,815
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,094	1,902	847	57	12	7,314	11,229	△11,229	—
計	44,619	59,182	35,343	28,533	24,468	14,898	207,045	△11,229	195,815
セグメント利益 又は損失(△)	1,316	△1,364	4,793	1,435	963	502	7,648	△1,293	6,354

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,293百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,285百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワーエ レシ ス テ ム エ ネ ル ギ ー	パワーエ レシ ス テ ム イ ン ダ ス ト リ ー	電 子 デ バ イ ス	食 品 流 通	発 電 プ ラ ン ト	そ の 他 (注1)	合 計	調 整 額 (注2)	四 半 期 連 結 損 益 計 算 書 計 上 額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	41,926	51,050	32,220	28,661	14,624	7,527	176,010	—	176,010
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	488	2,440	717	77	17	7,478	11,219	△11,219	—
計	42,414	53,491	32,938	28,738	14,641	15,005	187,230	△11,219	176,010
セグメント利益 又は損失(△)	1,183	△2,747	3,296	2,242	550	538	5,064	△1,422	3,642

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,422百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,444百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分変更)

当第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、パワーエレクトロニクス事業の報告セグメントを従来の「パワーエレクトロニクス・エネルギーソリューション」及び「パワーエレクトロニクス・インダストリーソリューション」から、「パワーエレクトロニクス エネルギー」及び「パワーエレクトロニクス インダストリー」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(報告セグメントの名称変更)

当第1四半期連結会計期間より、従来「発電」としていた報告セグメントの名称を「発電プラント」に名称を変更しております。報告セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期連結累計期間の報告セグメント情報についても、変更後の名称で開示しております。

3. 補足情報

(億円未満四捨五入)

(単位：億円)

(1) 決算概要

	2018年度				2019年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
売上高	1,958	112.9%	4,194	106.2%	1,760	89.9%	4,055	96.7%
営業利益	64	225.3%	185	145.3%	36	57.3%	126	68.0%
経常利益	74	263.2%	194	165.6%	39	52.4%	118	60.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	54	474.8%	125	201.6%	25	47.0%	65	51.9%

(2) 連結子会社数・持分法適用会社数

	2018年度		2019年度	
	第1四半期実績	第2四半期累計実績	第1四半期実績	第2四半期累計予想
連結子会社数	72	72	72	72
国内	23	23	23	23
海外	49	49	49	49
持分法適用会社数	5	5	4	4

(3) 1株当たり四半期純利益

	2018年度		2019年度	
	第1四半期実績	第2四半期累計実績	第1四半期実績	第2四半期累計予想
1株当たり四半期純利益(円)	37.63	87.76	17.70	45.50

(注) 2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(4) 平均為替レート(円)

	2018年度		2019年度	
	第1四半期実績	第2四半期累計実績	第1四半期実績	第2四半期累計予想
U S \$	109.07	110.26	109.90	107.45
E U R O	130.06	129.85	123.49	123.24
R M B	17.13	16.75	16.07	16.04

(5) 部門別売上高

	2018年度				2019年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワーエレクトロニクスシステム	446	-	938	-	424	95.1%	942	100.4%
エネテックシステム	592	-	1,421	-	535	90.4%	1,383	97.4%
電子デバイス	353	-	718	-	329	93.2%	687	95.7%
食品流通	285	-	563	-	287	100.7%	551	97.9%
発電プラント	245	-	492	-	146	59.8%	451	91.8%
その他	149	-	303	-	150	100.7%	314	103.6%
小計	2,070	-	4,434	-	1,872	90.4%	4,327	97.6%
消去	△112	-	△240	-	△112	-	△272	-
合計	1,958	112.9%	4,194	106.2%	1,760	89.9%	4,055	96.7%

(6) 部門別営業利益

	2018年度				2019年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワーエレクトロニクスシステム	13	-	50	-	12	89.9%	37	74.7%
エネテックシステム	△14	-	19	-	△27	-	0	0.0%
電子デバイス	48	-	86	-	33	68.8%	71	82.8%
食品流通	14	-	26	-	22	156.2%	29	109.7%
発電プラント	10	-	19	-	6	57.1%	9	48.6%
その他	5	-	11	-	5	107.2%	10	88.4%
小計	76	-	211	-	51	66.2%	156	74.0%
全社及び消去	△13	-	△26	-	△14	-	△30	-
合計	64	225.3%	185	145.3%	36	57.3%	126	68.0%

(7) 海外売上高

地域別内訳	2018年度				2019年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
アジア他	278	124.6%	576	115.6%	246	88.6%	-	-
中国	210	125.5%	417	112.3%	165	78.5%	-	-
欧州	42	98.5%	82	93.2%	47	111.2%	-	-
米州	34	78.5%	74	89.3%	31	90.3%	-	-
合計	564	118.4%	1,149	110.4%	489	86.6%	-	-

(8) 研究開発費

	2018年度				2019年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワーエレクトロニクスシステム	16	-	20	-	16	97.1%	35	176.4%
エネレルギシステム	21	-	47	-	21	98.8%	46	97.6%
電子デバイス	27	-	56	-	27	97.7%	56	99.9%
食品流通	10	-	21	-	11	107.2%	22	107.1%
発電プラント	6	-	15	-	6	103.0%	14	92.8%
その他	0	-	0	-	0	-	1	-
合計	81	109.7%	158	95.7%	80	99.7%	173	109.4%
対売上高比率 (%)	4.1%	-	3.8%	-	4.6%	-	4.3%	-

(9) 設備投資額

	2018年度				2019年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワーエレクトロニクスシステム	7	-	20	-	12	182.0%	42	209.2%
エネレルギシステム	7	-	22	-	6	94.0%	26	121.2%
電子デバイス	26	-	83	-	70	266.5%	175	210.3%
食品流通	3	-	7	-	2	85.3%	12	176.0%
発電プラント	1	-	3	-	1	120.7%	4	140.5%
その他	2	-	7	-	2	91.1%	4	51.6%
合計	45	95.5%	141	125.4%	94	206.1%	262	185.3%
内リース取得等	22	93.5%	60	105.7%	63	286.3%	157	262.7%

(注) 設備投資額には、リース契約による設備取得額を含みます。

(10) 減価償却費、支払リース料

	2018年度				2019年度			
	第1四半期実績		第2四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期累計予想	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
パワーエレクトロニクスシステム	12	-	25	-	12	100.9%	26	106.4%
エネレルギシステム	10	-	21	-	10	95.6%	22	105.2%
電子デバイス	33	-	67	-	34	102.3%	73	108.6%
食品流通	5	-	11	-	5	94.7%	11	98.4%
発電プラント	3	-	6	-	3	96.6%	6	100.2%
その他	3	-	5	-	3	94.1%	5	84.2%
合計	66	105.8%	135	105.6%	66	99.8%	143	105.5%
内支払リース料	2	90.5%	5	92.4%	2	99.6%	7	140.3%

(注) 減価償却費は、有形固定資産の減価償却費です。

(11) 期末従業員数(定期社員除く)

(単位:人)

	2018年度		2019年度	
	第1四半期実績	第2四半期累計実績	第1四半期実績	第2四半期累計予想
パワーエレクトロニクスシステム	6,585	6,594	6,669	6,698
エネレルギシステム	8,438	8,435	8,486	8,614
電子デバイス	6,735	6,806	6,805	6,885
食品流通	2,612	2,622	2,464	2,506
発電プラント	1,323	1,324	1,242	1,253
その他	1,958	1,944	2,008	2,020
合計	27,651	27,725	27,674	27,976
国内	17,984	17,894	17,928	17,917
海外	9,667	9,831	9,746	10,059